

議会だより

おおやまざき

複合施設建設に向けて
動き出します

「複合化施設新築整備基本設計」から抜粋

※イメージ図であり、整備内容と異なることがあります。

特集

町議会って何しているの？

～知っておきたい議会のしくみ～

特集

町議会って何しているの？

〜知っておきたい議会のしくみ〜

町議会とは

大山崎町を快適で住みよいまちにしていくなめには、一人ひとりが「自分たちで考え、話し合い、決めたことを自分たちの手で実行していく」ことが大切です。しかし、町民全員が集まって話し合うことは困難なので、皆さんの「代表者」を選びます。それが「町議会議員」と「町長」です。

町議会議員は、町民の意思を町政に反映させるため、町議会を構成して町民生活の様々な課題について審議し、どう処理すべきかを決めています。このため、町議会は「議決機関」と呼ばれています。

一方、町長は、町議会で決めたことに基づいて、実際に町政を進めていきます。このため、町長は、「執行機関」と呼ばれています。

町議会と町長の関係は、よく車の両輪に例えられ、両者はお互いに独立した立場にあつて、対等な関係と緊張関係を保ち、ともに切磋琢磨しながら、よりよい町政を進めるようにしています。

議会はいつやっているの

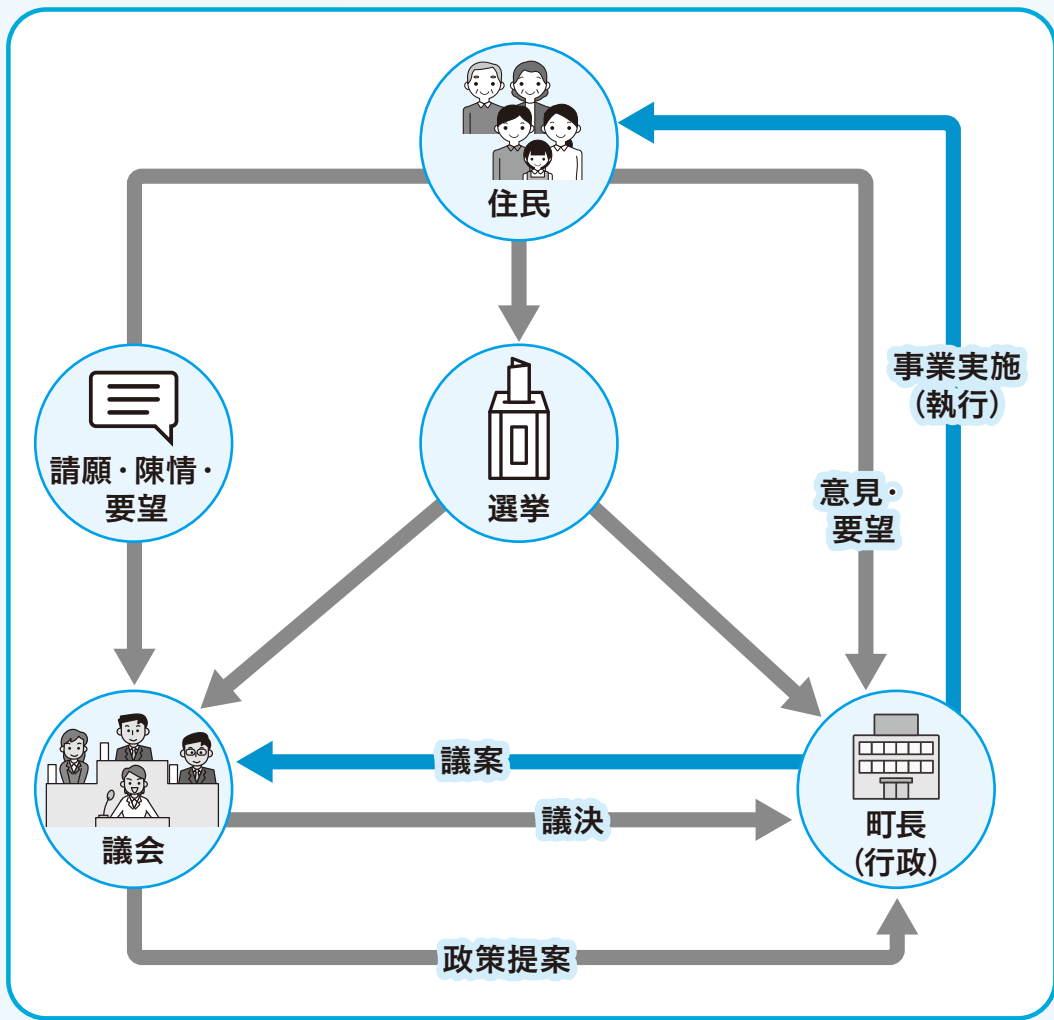
定例会は条例で年4回開催することが決められている会議で、大山崎町議会では、3月、6月、9月、12月に開催しています。会期はおよそ17日間、27日間です。

定例会の会期中でなくても必要に応じて、委員会を開催する場合もあります。例えば、「複合施設特別委員会」は昨年度1年を通じて9回開催しました。



議会のない時、議員は何しているの

議会報告、要望の聞き取り、生活相談など住民への対応や、町の様々な課題について、調査研究をしています。各種統計や先進自治体の施策、研修会への参加など様々な方法で行います。



議会の話し合いの内容を知るには

・傍聴

本会議、委員会ともに傍聴することができます。役場4階議会事務局で受付をしてください。日程は、議会だよりやホームページでお知らせします。

・インターネット配信

本会議の録画を配信しています。ホームページからご覧になれます。



各議員の一般質問のQRコードは当議会だよりに掲載しています。

・会議録(本会議)

次回定例会の開会日頃に町ホームページから会議録検索システムでご覧いただけます。役場1階ロビー情報閲覧コーナーや図書室などで冊子を閲覧することができます。

議会に要望や、意見を届けたいときは

・請願と陳情

町政、まちづくりについての要望や意見を町議会に出す方法として、「請願」と「陳情」があります。

請願は、請願内容に賛同する「紹介議員」を通して提出します。

陳情は、直接提出できますが委員会での取り扱いとし、本会議での審議は行いません。

A4版で、表題、趣旨・理由、要望内容・事項を文書にまとめて、提出者の氏名、連絡先を書いて、議長あてに提出します。提出者は委員会で見解を述べる(趣旨説明)ができます。



議会用語解説(抜粋)

●委員会(いいんかい)
議案を専門的に審査する場。常任委員会、特別委員会などがある。

●委員会付託(いいんかいふたく)
本会議に提案された議案について、適する委員会に審査を任せること

●意見書(いけんしょ)
議会が国や他の自治体などに意見を伝えるために出す文書。

●会期(かいき)
議会が開かれている期間。定例会や臨時会ごとに設定される。

●会派(かいは)
議会内のグループ。政党単位や無所属の集まりで構成される。

●議案上程(ぎあんじょうてい)
本会議で議案として取り扱うこと

●議決(ぎけつ)
議会としての最終的な意思決定

●決議(けつぎ)
議会の意思を対外的に表明するために行われる議決。法的拘束力はない。

●採決(さいけつ)

議案について賛成・反対を表明する行為。

●採択(さいたく)

請願や陳情を議会が認める(賛成すること)。

●質疑(しつぎ)

議案や報告に対して質問を行うこと。疑問点を明確にする目的で行われる。

●条例(じょうれい)

自治体が独自に定めるルール。法律の下位に位置づけられる

●定例会(ていれいかい)

年に数回、定期的に開かれる議会。予算・条例の審議などが行われる。

●答弁(とうべん)

質問・質疑に対して行政側や議員が回答すること。

●本会議(ほんかいぎ)

議員全員が集まり議案の採決などを行う正式な会議。

●要望書(ようぼうしょ)

住民や団体が「こうしてほしい」と自治体や議会に伝える文書。

●臨時会(りんじかい)

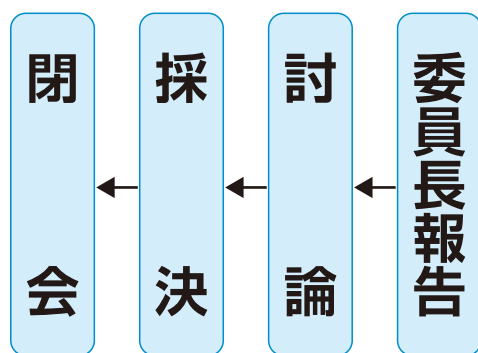
定例会以外で必要ときに開かれる議会。特定の議題に対応する。

定例会の一般的な流れ

本会議（4日目）

町の提案に対する賛否を決める採決を行います。採決にあたって、各議員、会派が賛成、反対の討論を行います。

議員から意見書案や決議案が提出されたら、質疑をし、討論、採決を行います。



議案への賛成・反対討論や、決議案、意見書案の提案など各議員の意見、考え方が表明されます

委員会

3つの委員会を順次開催し、議案の審査をします。行政から詳しい説明がされ、質疑を通して予算案や条例案などの内容を精査します。また、請願、陳情の審査も行います。各議案について採決され、各委員が賛否を表明します。

審査

議案審査、「議論」のメインステージ！

本会議（2日目）（3日目）

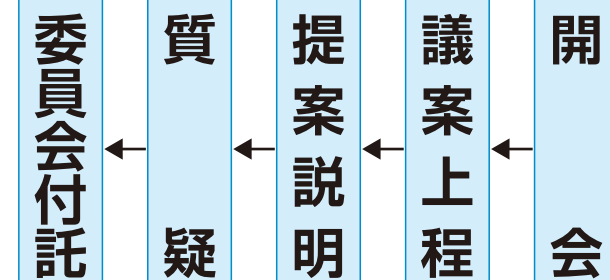
町政全般、また、町長の政治姿勢など、議案に関係なく議員自身がテーマを決め、行政の方針や見解について質問します。住民の皆さんからお聞きした要望の実現や、困りごとを解決するための施策の提案がなされることもあります。

一般質問

あなたの関心あるテーマが取り上げられるかも？

本会議（1日目）

町長から議案について、大まかな説明を受けます。各議案をどの常任委員会で審査するかを決めます。（委員会付託）また、住民からの請願や陳情を審査する委員会も決めます。



3月定例会では町長の施政方針が述べられます

どんな委員会・審査会があるの

2つの特別委員会（令和7年7月現在）

特定の事項を審査・調査するために設置する委員会です。

- ・議会改革特別委員会（定数12人）
議会機能の強化や住民に開かれた議会のあり方など、議会改革のための調査研究に関すること
- ・複合施設特別委員会（定数11人 議長除く）
複合施設の建設について審査・調査するため、令和5年6月に設置。

連合審査会

複数の常任委員会に関係する議案等を審査するために、それらの委員会が合同で開催する会議

広報常任委員会

議会広報誌の作成をはじめとする議会広報の充実に関すること

議会運営委員会

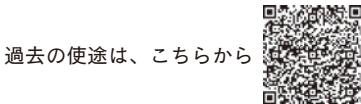
円滑な議会運営のために、会期や議案・請願等の取り扱いなどに関する議会運営全般についての協議や意見調整を行います。

議案審査をする3つの常任委員会

- ・総務産業常任委員会（定数6人）
行財政、税、施設管理更新、公共交通、防災、ごみや脱炭素、天王山整備などに関する条例の審査と、関連事業の進捗状況チェックや調査研究
- ・建設上下水道文教厚生常任委員会（定数6人）
道路や橋、公園、水道、下水、教育、文化、保育所、介護、保健、などに関する条例の審査と、関連事業の進捗状況チェックや調査研究
- ・予算決算常任委員会（定数10人 議長・監査委員を除く）
予算及び決算に関する事項を審査する。町政全般を対象とする。3月の新年度予算と9月の前年度決算を審査する委員会は4日間かけて行う。

政務活動費(議員の活動費)の用途を公表

- 政務活動費は、議員の調査研究等の活動のために必要な経費として、町から交付されます。
- 議員一人あたり月額5,000円が、**所属する会派へ交付**されます。



○令和6年度政務活動費の支出状況(令和6年4月～令和7年3月分) (単位: 円)

会派名	日本共産党 議員団	大山崎 クラブ	安心	大山崎が好き!! (大好きの会)	公明党	是々非々 の会	保守・本流・ のぞみ	れんこう 大山崎	合計
会派人数	4人	3(2)人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
当年度交付額	240,000	165,000	60,000	15,000	60,000	60,000	60,000	60,000	720,000
経費	調査研究費				54,290				54,290
	研修費				8,325				8,325
	広報・広聴費	176,530		21,153		132,835	69,423		399,941
	資料購入費	49,222			4,180				53,402
合 計	225,752	0	21,153	0	66,795	132,835	69,423	0	515,958
返還額	14,248	165,000	38,847	15,000	0	0	0	60,000	293,095

※大山崎クラブは令和6年12月まで3人。大山崎が好き!! (大好きの会)は令和7年1月から交付
※「要請陳情等活動費、会議費、資料作成費、事務費、人件費」の支出はありませんでした。

議会報告会を開催します

町議会では、住民に身近で、より開かれた議会を目指し、議会報告会を開催します。
町議会議員が直接会場にて、9月定例会での議案等の審議概要や結果を報告し、みなさまと意見交換します。ぜひ、お越しください。

開催日時・場所

- ①令和7年10月10日(金) 午後7時から午後8時30分 円明寺ヶ丘自治会館
- ②令和7年10月11日(土) 午前10時から午前11時30分 長寿苑大広間



※事前申し込みは不要ですので、当日、直接会場にお越しください。
なお、来場者が多数の場合、入場をお断りすることがあります。
※各日の出席議員は議長・副議長のほか、議会で調整のうえ分散して出席します。

町議会と町民との懇談会について

現在申し込みの受付を休止しています議会との懇談会について

新たなルール作りの議論の中で、お互いの議員の意見が調整出来ない状況であり再開出来ない状況となっております。
現在は年2回開催の議会報告会の中で、ご意見をお聞きさせて頂いておりますが、引き続き懇談会については検討して参ります。

季刊議会

6月3日から6月20日までの18日間にわたり、町長から提出された12件の議案を審議しました。
また、1件の請願を審議しました。



議決結果は
こちらから



会議録は
こちらから



6月議会あらまし
(令和7年第2回定例会)

議員から2件の決議案を提出

第46号議案令和7年度大山崎町一般会計補正予算(第1号)に対する付帯決議

(提出した議員)島 一嘉
(賛成者となった議員)徳本修司 小畑孝信 西田光宏 波多野底砂



付帯決議の内容

○付帯決議案は ☒ **全員賛成により原案のとおり可決**

決議

※2ページの用語解説を参照

【付帯決議】

可決した案件に対し、事業を執行するうえでの要望や留意事項を述べるための決議。

【問責決議】

対象とする者の責任を問う内容で行う決議。

※可決したいずれの決議も法的拘束力はありません。

前川町長に対する問責決議案

(提出した議員)山中 一成
(賛成者となった議員)北村吉史 島 一嘉 徳本修司
小畑孝信 波多野底砂 西田光宏



問責決議の内容

○問責決議案は ☒ **賛成多数により原案のとおり可決**

💡賛否の詳細は、裏表紙をご覧ください。

この街に

この人

任命に同意しました。

よろしくお願いします

大山崎町教育委員会委員 ほとった もりと さん
堀田 守人

6月議会で審議した請願

💡賛否の詳細は、裏表紙をご覧ください。



不採択



医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める意見書提出に関する請願書

一般質問

ここが聞きたい！

8人が町政を問う。



6月定例会では、6月10日、11日の2日間にわたり、8人の議員が町政に関して質問しました。

このページは、本会議の一般質問をもとに、議員が各自の責任により執筆しています。

※各議員のQRコードからYouTubeによる動画(録画)をご覧ください。(正式記録ではありません。)

正式記録は、次の方法をご覧ください。(次回定例会の開会日頃からご覧ください。)

○冊子で閲覧(閲覧場所：役場 1 階ロビー・役場 3 階情報公開窓口・役場 4 階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑)

○町ホームページから会議録検索システムで閲覧(こちらから→)



防災・水災避難対策について



はたの ひとこ 波多野 議員

【議】ハザードマップ災害リスク避難場所。

【問】①ハザードマップはリスクや平時の必要な備えを②適切な避難啓発行動ツールとして③雨水出水浸水想定区域図作成氾濫水害リスク④久保川浸水想定区域図の追加は小さい⑤有馬・高槻断層地震帯の被害想定見直す⑥タイムラインとは事前に何処へどの様に⑦防災意識の向上と災害避難行動を促す減災⑧上の階への垂直よりも安全な水平避難を⑨安全な親戚知人宅への避難がベター⑩避難者集中で感染症等種々のストレスに⑪大崎浸水想定2千戸4、700人高齢1、700人⑫下植野浸水想定320戸900人高齢200人⑬複合施設620人避難。外は浸水ドロ水浮島⑭唯一避難スペース(中の池)と(遊園)無承認売却へ⑮宅造盛土となる宅造規制開発で東側危険心配。



水災時の小泉川

公共交通のあり方について



きたむら よしふみ 北村 議員

【議】公共交通には様々な手法がある。例えば地域住民が主体となって運営されるグリーンスローモビリティや未来型の自動運転バスなどがあるが、調査研究をしているのか。

【問】調査・研究出来ていない。路線バス廃止を聞き急遽の対応となった。現在の町営バスで満足しているのか？元々路線バス廃止を補完すべきものではないのか？

【問】住民に満足されるように拡充したい。

【議】ATVKは京都府のイノベーションの拠点であり、自動運転バスの研究もされると聞いており、3年前に町長に議場で進言しているが対応しているのか？また国・府と連携協議が出来れば道路行政も大きく変わっていたのではないのか？

【問】聴いていない。理解出来ていないし、考えていない。



(Osaka Metro提供)

町：なんとか努力している

他の質問：3割に迫る職員退職をどう見ているのか



不登校は子どものSOS

町：それぞれの状況を見極め支援していく

他の質問：災害に強いまち、五条下公園に遊具を

町：マンホール周辺点検、異常なし

他の質問：町道一号線の新設改良工事について



町のマンホール

【議】埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故、この原因は下水道管の老朽化が原因とされている。下水道管に加えて水道管の老朽化による浸水事故や陥没も発生している。町の対応は。

【問】町が管理する道路を職員によりパトロールし陥没や異常の早期発見につとめている。今回の事故を受けて交通量の多い区間を目視による確認を実施し安全を確認した。

【議】当地域での調査の状況を確認する。

【問】下水道管路施設についてはストックマネジメント計画に基づき令和元年から管路カメラ調査を実施しており、管路内部の劣化状況を調査し対応している。現時点で40%完了。

【議】全体を見ての計画的な調査であるが、時間がかかれば次の劣化が始まるのでスピードアップと、町HPに図を示しての結果報告を求める。

心の傷に寄り添う不登校支援を



あさこ なおみ 朝子 直美 議員

【議】不登校になった子どもは心が傷ついている。専門家の役割が重要だが本町での取り組み状況はどうか。

【問】令和5年度より、相談体制の充実のため、本町単費でスクールカウンセラーを増員している。

【議】我が子が不登校となった保護者は、子どもへの対応以外にも、仕事との両立や経済的な負担など多くの困りごとを抱える。それらに対応できる総合的な相談窓口の設置を求める。

【問】保護者の悩みが多岐にわたるものと認識し、学校現場・教育委員会が一体となって保護者の不安を和らげられるよう取り組んでいきたい。

【議】当事者の保護者同士が悩みを出し合い、情報交換をする場を町として設けてはどうか。

【問】乙訓や京都府、オンラインでの全国の会など様々な当事者団体の情報を引き続きお知らせしていく。

町内の道路陥没について



しま かずよし 島 議員

【問】検討してまいります。

阪急大山崎駅前交番移転について



にしだ ひろあき 西田 議員

町：町民アンケート調査を行い方向を協議

他の質問：安心・安全な町づくり/観光事業について



阪急駅前の大山崎交番

【議】住民より阪急大山崎駅前の交番移転について反対意見を多く聞く。これに対して今後どう応えるのか、また何故移転を強硬に進めようとするのかその真意は何か。

【問】交番の移転先は役場庁舎北側敷地(現庁舎横の山小4年生が体験学習として使用するえごま畑)で町域の中央部であるから。以前法令等の規制で一度断念したが、都市計画審議会の許可が出れば可能と見込んでいる。

【議】当町中央役場前には消防署があり、東側の阪急西山天王山駅前には交番が既存している。当町西側地域で交通量や人通りが多いJR山崎駅・阪急大山崎駅周辺に交番がある事は交通安全や治安維持にとって大変重要と考えるが如何か。

【問】交番移転に強い反対の意見を聞く。今後住民アンケートを実施しその結果を十分に踏まえ協議する。

町議会のこれからを支える為に — 多様な人材の参画にむけての現状と課題 —

町村議会議員のなり手不足

全国町村議会議長会は、町村議会議員のなり手不足問題を受け、「なり手不足対策検討会」を設置し、令和6年3月に報告書をまとめました。

調査によると、平成23年から令和5年までの間に無投票当選や定数割れをした地方議会が増加、議員定数は減少傾向にある一方、女性議員は徐々に増加、平均年齢は上昇、在職年数が長い議員の割合も増えています。

なり手不足の主な原因は、議会や議員の役割・やりがい住民に十分伝わっていないこと、議会環境が旧態依然としており特に女性や若者が入りにくいイメージがあること、そして低額な議員報酬や厚生年金未加入といった待遇面の問題です。

大山崎町議会の現状

本町の現状では、定数12名のうち男性10名、女性2名で、年齢は40代2名、50代3名、60代5名、70代1名、80代1名です。

若い世代や女性の議員参画を促すことが町の未来に必要であり、住民への聞き取りでは「議員報酬」が参画の大きなポイントとなっています。

議員は議会開催時だけでなく、準備・調査・報告や複数の広域議会への出席、住民対応など多忙で責任も重く、専任であることが求められます。

しかし、本町議員の報酬は月額29万円、年収は期末手当を含め約448万円であり、ここから税金・国民健康保険ならびに国民年金の保険料等を差し引いた「手取り額」は低くなります。これでは議員活動を続けるのが厳しいのが現状となり若い世代が議会へ参画するハードルになっているようです。

議員報酬の改定に向けて

より多様な人材、特に将来を担う若い世代が参画しやすい事が、町民代表で構成する町議会にとって欠かせません。

住民に寄り添い町の将来をともに考える責任ある議員活動にふさわしい環境整備こそが、よりよいまちづくりに直結するとの共通認識のもと議会として、町長に、特別職員報酬等審議会による第三者審議の実施を求めています。

(参考)乙訓二市一町 首長と議員の報酬

	人口(人)	町・市長報酬(月額)(円)	議員報酬(月額)(円)	議員年間(報酬)(円)
大山崎町	16,000	790,000	290,000	4,480,500
向日市	55,000	920,000	410,000	6,334,500
長岡京市	82,000	930,000	450,000	6,952,500

※議員の年収は月の報酬 12ヶ月と期末手当3.45ヶ月 比較の為の他市も同条件



町：中学校に町独自で教員を配置している

小中学校の教育条件整備を求める



井上 治夫 議員

他の質問：子どもも教職員も保護者も希望の持てる教育



遊びは意欲と体力と仲間をつくる

【問】 行き届いた教育のために、町独自で進めている教職員配置の成果を問う。

【答】 小学校は35人以下学級になりましたが、中学校は国基準で40人学級です。令和4年度から町独自に教員を配置し35人以下学級にしています。生徒と接する時間が増え、教員の負担軽減にもなっており学校現場からも歓迎されています。

【問】 各学校のエアコンの整備状況を問う。

【答】 令和7年度は、大山崎中学校体育館への空調設備を整備し、両小学校の体育館も令和8年度以降、順次整備を進めます。昨年、二山小のエアコンが故障しました。古いエアコンも順次更新していきます。

【問】 小学校において遊びを豊かにする取組を問う。

【答】 「遊び」は、遊びを決め、ルールを決め、起こるトラブルを解決するなど重要であり、時間確保と過ごし方に目を向けたい。

町：有償での実証実験を実施していく

町営バス実証実験の進捗は



辻 真理子 議員

他の質問：小学校での冷水機設置や物価高対策について



アンケートより新たなバス停が設置

【問】 実証実験では長寿苑だけでなく、買い物や通勤、通院など様々な目的で利用可能となり、町民にとっても満足度は上がっている。今後、大山崎町内の公共交通を恒久的に運行継続出来るよう、町民の皆さんに更に「見える化」していく必要がある。実証実験の進捗を問う。

【答】 昨年10月～3月の半年間で1日平均利用者は85名。1月下旬から「町営バス実証実験アンケート」を実施し、追加してほしいバス停では西山天王山駅、J A京都中央大山崎支店、京都済生会病院となっている。町外エリアのバス停設置は本町のみで決められない。今後関係機関との協議を進めていく。

【問】 本格運行に向けたスケジュールを問う。

【答】 先ずは有償運行での実証実験を実施し、課題を解決し令和8年4月本格運行に移行していく。

町：本町の財政状況は、良好である

町の財政状況はいかがか



堀内 古比呂 議員

他の質問：みやびヒルズの通路について

令和5年度決算に基づく財政指標等の状況より抜粋

主な財政指標	大山崎町、京都府下ランキング (京都市を除く)
実質公債費比率	4.5% (8位)
将来負担比率	0% (府下同率1位)
経常収支比率	89.5% (6位)
財政力指数	0.74% (4位)

町の財政状況は良好、健全

【問】 実質公債費比率・将来負担比率・経常収支比率・財政力指数など、自治体の財政状況をあらわす指標において、大山崎町は京都府下25市町村の財政状況と比較して、上位となっている。財政は良好、健全と考えることができるか。

【答】 令和5年度決算の実質公債費比率は4.5%で、京都市を除く府下25団体のうち、下から8番目に低い。将来負担比率は、将来負担額を充当可能財源等が上回っているため算出されておらず、他団体と比較して将来負担が軽い。また経常収支比率は89.5%で、一定の弾力性を維持しており、財政の硬直化には至っていない。財政力指数も0.74と、自主財源比率の面でも一定の水準を保っている。これらの数値や府内他団体との比較を勘案すると、本町の財政健全化の状況は、良好である。

令和7年第2回定例会 表決の結果(賛否が分かれた案件)

※○は賛成 ×は反対 を表しています。※討論は、賛成もしくは反対の意見を述べた場合に記載しています。

議案 番号	議案名	議決 結果	議長	日本共産党議員団					大山崎クラブ		安心	大山崎が好き!! (大好きの会)	公明党	のぞみ	れんごう 大山崎
				井上 博明	朝子 直美	辻 真理子	井上 治夫	堀内 古比呂	山中 一成	西田 光宏	島 一嘉	北村 吉史	小畑 孝信	波多野 底砂	徳本 修司
請願 第1号	医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める意見書提出に関する請願書	不採択	※議長は、議決に 加わりません。	○	○	○	○	○ 討論	×	×	×	×	×	×	○
		原案 可決		×	×	×	×	×	○	○ 討論	○	○ 討論	○	○ 討論	○
決議案 第4号	前川町長に対する問責決議案														

- 表決 議員が各自の賛成、反対の意思表示をすること。
- 討論 会議(本会議)での表決の前に、議題となつている案件に対して、賛成か反対かの自分の意見を表明すること。
なお、自分の意見を表明するだけではなく、意見の異なる議員を自分の意見に賛同させるようにする目的があります。

討論の内容は、会議録でご覧ください。(次回定例会の開会日頃からご覧いただけます。)

○冊子で閲覧(閲覧場所:役場 1 階ロビー・役場 3 階情報公開窓口・役場 4 階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑)

○町ホームページから会議録検索システムで閲覧(こちらから→)



* YouTubeによる動画(録画)でもご覧いただけます。
(正式記録ではありません。)

9月
議会日程

令和7年第3回定例会日程

— 議会活動の報告 —

京都府町村議会議員研修会に全議員が参加。2つの講演を拝聴しました。
令和7年7月23日

開会 8/25(月)10:00

一般質問 9/1(月)・9/2(火)10:00

全員協議会 8/28(木)13:30

議会改革特別委員会 8/28(木)全員協議会終了後

複合施設特別委員会 9/3(水)10:00

総務産業常任委員会 9/3(水)13:30

建設上下水道文教厚生常任委員会 9/4(木)13:30

予算決算常任委員会 9/5(金)10:00～9/11(木)10:00

※9/6(土)・7(日)を除く

(議会運営委員会 9/17(水)13:30)

広報常任委員会 9/17(水)議会運営委員会終了後

閉会 9/18(木)10:00



日程詳細

— 請願・陳情の提出期限 —

定例会開会日の2週間前

上記の日程詳細からご確認ください。



提出の方法



・「議員・職員のコミュニケーションの磨き方～人権・ハラスメントの視点から」
京都府立大学 名誉教授 中村佐織氏

・「平時の防災と議員の役割」
跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一氏

会派名の変更がありました

令和7年7月2日に、下記の会派名の変更がありました。

変更前会派名	変更後会派名	所属議員名
保守・本流・のぞみ	のぞみ	波多野底砂

次回は12月1日にお届けします

〒618-8501 京都府乙訓郡大山崎字円明寺小字夏目3番地

Tel 075-956-2101 Fax 075-953-6020

【発行】大山崎町議会

【編集】広報常任委員会 朝子直美委員長／西田光宏副委員長／堀内古比呂／小畑孝信／島一嘉／井上博明